

# 形D3DC

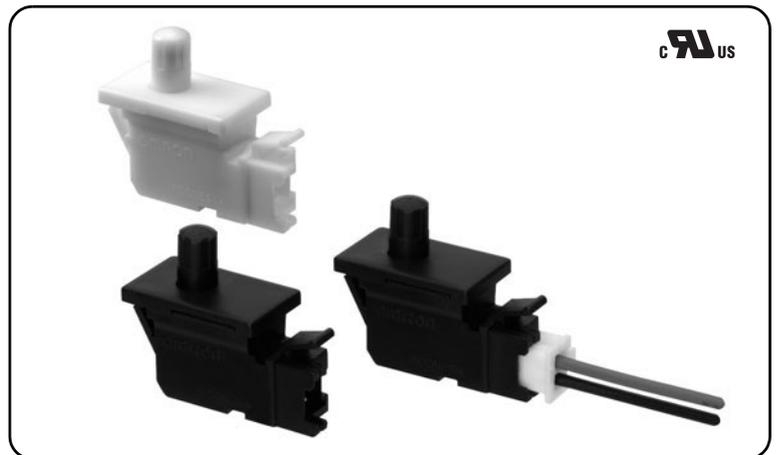
小形ドアスイッチ

CSM\_D3DC\_DS\_J\_1\_7

動作ポイントをわかりやすく表示。  
7mmのロングストロークで設定が容易

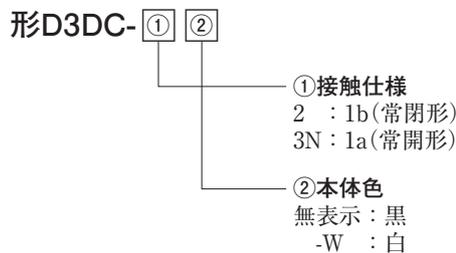
- 小形で7mmのロングストロークを実現。
- 動作ポイントの表示でストローク設定が容易。
- 圧着コネクタにより省配線、省工数化に貢献。
- スイッチの取り付けはワンタッチの  
スナップフィットタイプ。

RoHS適合



D  
3  
D  
C

## ■形式基準



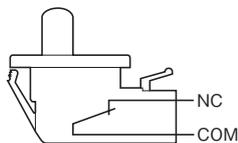
## ■種類

(納期についてはお取引先会社にお問い合わせください。)

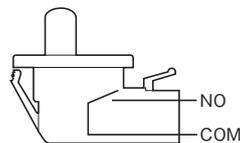
接触仕様	本体色	形式
1b(常閉形)	黒	形D3DC-2
	白	形D3DC-2-W
1a(常開形)	黒	形D3DC-3N
	白	形D3DC-3N-W

## ■接触仕様

●1bタイプ(常閉形)



●1aタイプ(常開形)



## ■接点仕様

項目	形式	形D3DC
接点	仕様	リベット
	材質	銀
	間隔(基準値)	0.3mm
最小適用負荷(参考値)*		DC5V 1mA

\* 最小適用負荷については、「**■正しくお使いください**」の「**●微小負荷形での使用について**」をご参照ください。

## ■定格

定格電圧	抵抗負荷
DC30V	0.1A

注. 上記定格は、以下の条件で試験を行った場合です。

- (1) 周囲温度 : 20 ± 2℃
- (2) 周囲湿度 : 65 ± 5%RH
- (3) 操作ひん度 : 20回/min

## ■安全規格認証定格

UL (UL1054/CSA C22.2 No.55)

定格電圧	形式	形D3DC
DC30V		0.1A

## ■性能

許容操作速度		0.5mm～1m/s
許容操作ひん度	機械的	30回/min
	電氣的	20回/min
絶縁抵抗		100MΩ以上(DC500V絶縁抵抗計にて)
接触抵抗(初期値)		300mΩ以下
耐電圧	同極端子間	AC600V 50/60Hz 1min
	充電金属部とアース間	AC1,500V 50/60Hz 1min
振動 *1	誤動作	周波数10～55Hz 複振幅1.5mm
衝撃	耐久	最大 500m/s <sup>2</sup>
	誤動作	最大 100m/s <sup>2</sup>
耐久性 *2	機械的	10万回以上(30回/min)
	電氣的	10万回以上(20回/min)
保護構造		IEC IP00
使用温度範囲		-25～+85℃ 60%RH以下(ただし、氷結、結露しないこと)
使用湿度範囲		85%RH以下(+5～+35℃にて)
質量		約2g

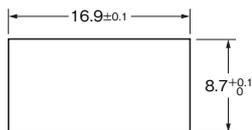
注. 上記は初期における値です。

\*1. 自由位置と動作限度位置での値です。接点の閉路または開路は1ms以内です。

\*2. 試験条件についてはお問い合わせください。

## ■取り付け穴加工寸法 (単位:mm)

取り付け可能なパネルの厚さ: 0.75～1.50mm



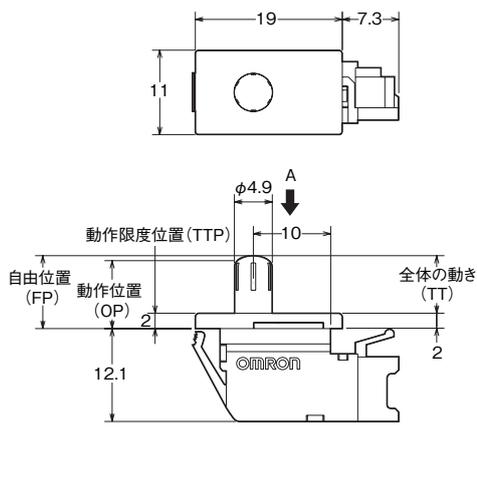
## ■外形寸法 (単位:mm) / 動作特性

イラストは、代表として黒色の場合です。□の中には、色による記号が入ります。

組み合わせ可能な形式については「**■種類**」をご覧ください。

形D3DC-2□

形D3DC-3□



動作特性	形式	形D3DC-2□ 形D3DC-3□
動作に必要な力	OF 最大	1.0N
全体の動き	TT	7.0mm(参考値)
自由位置	FP	9.5mm(参考値)
動作位置	OP 最小	6.7mm
動作限度位置	TTP	2.0mm(参考値)

注1. 上記、外形寸法図中、指定のない部分の寸法公差は±0.4mmです。

注2. 動作特性は、A方向(↓)に動作した場合です。

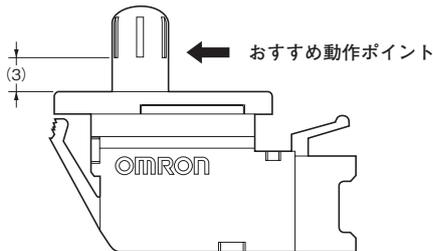
## ■正しくお使いください

★必ず「共通の注意事項」を合わせてご覧の上、正しくお使いください。

### 安全上の要点

#### ●取り扱いについて

- ・接点の安定した接触力を確保するため、おすすめ動作ポイント以上の押しこみ（常閉接点）、および自由位置まで戻して（常閉接点）ご使用いただきますようお願いいたします。
- ・スイッチの取り扱いの際は、落下などの衝撃を与えないください。スイッチの破損、変形などの原因となります。
- ・押ボタン部の摺動部に注油しないでください。動作不良、接触不良の原因となります。



### 使用上の注意

#### ●取り付けについて

- ・本製品は防水および防滴構造ではありませんので、スイッチ内部へ水などが入らないように注意してください。
- ・特に水類のこぼれ、流れ出しのある位置での使用は絶縁劣化の恐れがありますので避けてください。
- ・また、長期にわたり接点が開放状態となる場合には、接点が硫化等の影響を受けますので、シールスイッチの使用をおすすめいたします。
- ・取り付けフレーム側が金属の場合は、端子部配線後の沿面、空間距離にご注意ください。

## ■コネクタ

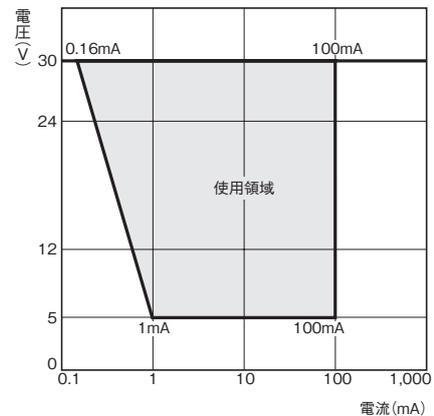
- ・配線は日本圧着端子社製XAコネクタをご使用ください。  
 コンタクト：SXA-001T-P0.6  
 ハウジング：XAP-02V-1
- ・当該コネクタは、当社では販売いたしておりません。
- ・コネクタに関するお問い合わせは右記連絡先をお願いいたします。

#### ●配線について

- ・コネクタを取りつけた状態でコネクタおよびリード線に荷重が加わった場合、ガタ、接触障害などの恐れがありますので注意してください。

#### ●微小負荷形での使用について

- ・使用領域範囲内でご使用いただく場合でも、突入・サージが発生する負荷の場合は耐久性低下の原因となりますので、必要に応じて接点保護回路を挿入してください。
- ・最小適用負荷はL水準参考値としています。
- ・これは信頼水準60% ( $\lambda_{60}$ )での故障水準のレベルを表しています。(JIS C5003)
- ・ $\lambda_{60} = 5 \times 10^{-6}$ /回は信頼水準60%で  $\frac{1}{200,000}$  回以下の故障が推定されるということを示します。



#### 日本圧着端子製造株式会社

- 大阪営業所 TEL:06(6968)1121(代表)
- 関東営業所 TEL:045(543)1271(代表)
- 名古屋営業所 TEL:0561(33)0600(代表)
- 福岡営業所 TEL:092(413)3100(代表)
- 宇都宮営業所 TEL:028(666)1000(代表)